

(応募補助用紙)

## 「障害特性専門相談員」(表面)

応募者氏名 \_\_\_\_\_

【次の質問に、お答えください。】

【回答欄が不足する場合は、枠欄を適宜拡大して構いませんが、できる限り A4両面にまとめてください。】

- 1 【応募資格・経験一覧】の中から、該当するものがあれば、該当番号をすべて記入してください。  
また、当該資格や知識・経験等を生かした業務経験の詳細を教えてください。

(該当番号)	(業務経験の詳細)

- 2 あなたが今回の求人職種に採用された場合、取り組んでみたい支援内容を具体的に記入してください。

--

- 3 今回の求人職種以外に、静岡労働局(ハローワーク及び附属施設を含む)関係の求人に応募(又は応募を予定)している場合には、具体的な応募先及び職種を教えてください。(可能な範囲で構いません。)

--

---

### 【応募資格・経験一覧】

- (1) 精神保健福祉士、臨床心理士又は公認心理師の資格保有者で、精神障害者等の就労に係る相談経験を有する。
- (2) 社会福祉士、作業療法士、理学療法士、看護師、保健師、キャリアコンサルタント又は産業カウンセラーの資格保有者で、精神障害者等の就労に係る相談経験を有する。
- (3) 精神科病院、精神保健福祉センター、保健所、精神障害者等の生活支援施設等で精神障害者等の就労に係る相談経験を有する。
- (4) 精神障害者等を雇用している事業所で、精神障害者等の雇用管理又は作業指導等の実務経験を有する。
- (5) 精神障害者等の就労に係る相談経験を3年以上有する。
- (6) 上記に準ずると認められる資格・経験を有する。

【裏面は、記入できる方のみ(記入できる箇所のみ)記入をお願いします。】

(応募補助用紙)

## 「障害特性専門相談員」(裏面)

4 勤務している(した)部署、期間、職種名、主に支援している(いた)対象者又は事業主を記入してください。(複数ある場合は、一番長く勤務していた時のものを記入してください。)

(例:〇〇安定所) (例:〇〇障害者支援センター)	(例:令和〇年〇月～現在)	(例:〇〇専門相談員) (例:相談員)	(例:障害者雇用事業主) (例:〇〇障害者)
------------------------------	---------------	------------------------	---------------------------

5-1 上記4の期間中、担当する業務を進めていく中で、具体的な(個人又は組織の)目標がありましたか。また、当該目標を達成するために、自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。  
(目標がなかった場合は、目標なしと記入した上で自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。)

5-2 (続き)

自ら能動的(積極的)に取り組んだことで、どんな結果・成果がありましたか。また、どんな課題点があると考えましたか。課題点に対して改善すべき部分や取り組むべき部分等も含めて、具体的に記入してください。

6 上記5の内容を踏まえ、あなたが採用された場合、「新たに挑戦してみたいこと」「特に力を入れて取り組んでみたいこと」「業務改善をして取り組んでみたいこと」等があれば、具体的に教えてください。(表面2の回答以外で)